

入札（見積）執行調書

|                                   |  |                 |                               |          |             |
|-----------------------------------|--|-----------------|-------------------------------|----------|-------------|
| 事業年度                              | 26                                     | 工事名             | 平成26年度 大玉村光ケーブル移設工事(玉井字五ノ神地内) |          |             |
| 工事番号                              | 総第9号                                   | 事項              |                               | 契約       | 平成26年10月24日 |
| 入札執行年月日                           | 平成26年10月24日                            | 発注方法            | 随意契約                          | 着工       | 平成26年10月27日 |
| 審議番号                              |  |                 |                               | 完成       | 平成27年1月16日  |
| 路線・河川名                            |  |                 |                               | 予定価格(税抜) | 840,000 円   |
| 工事箇所・自                            | 大玉村玉井字五ノ神 地内                           |                 |                               |          |             |
| 工事箇所・至                            |  |                 |                               |          |             |
| 設計概要                              | 光ケーブル移設工事一式(家屋新築工事に伴う電柱移設による添架施設の移設工事) |                 |                               |          |             |
| 業者コード                             | 指名理由                                   | 落札者の住所          |                               |          |             |
| 業者名                               |  | 入札額及び再入札額(単位:円) | 落札額(契約額)                      |          |             |
|                                   | 7                                      | 福島県福島市山下町5番10号  |                               |          |             |
| 東日本電信電話(株)ビジネス&オフィス営業推進本部福島法人営業部門 | (1)                                    | 760,000         | 落札                            | 760,000  | (820,800)   |
|                                   |  |                 |                               |          |             |
| 以下余白                              | (1)                                    |                 |                               |          |             |
|                                   | (1)                                    |                 |                               |          |             |
|                                   | (1)                                    |                 |                               |          |             |
|                                   | (1)                                    |                 |                               |          |             |
|                                   | (1)                                    |                 |                               |          |             |
|                                   | (1)                                    |                 |                               |          |             |
|                                   | (1)                                    |                 |                               |          |             |
|                                   | (1)                                    |                 |                               |          |             |
|                                   | (1)                                    |                 |                               |          |             |

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。

※ 指名理由、随意契約とする理由については、裏面のとおり。

様式第3号(裏面)

指名理由

| 番号 | 表示項目                   | 選 定 理 由   |
|----|------------------------|---|
| 1  | 特殊工法                   | 工法が特殊であるため、特殊な設備又は技術を存する者として選定した                                      |
| 2  | 緊急工事                   | 災害応急工事等緊急を有する工事なので選定した  |
| 3  | 災害復旧工事<br>(範囲外対応)      | 応急工事以外の災害復旧工事で、入札参加可能範囲外から選定した  |
| 4  | 特別事情による業者不足<br>(範囲外対応) | 特別の事情により、指名対象業者の所在地が限定され、その地域内に入札参加可能範囲内の業者が不足又はいないので、入札参加可能範囲外から選定した |
| 5  | 当該建築物関連業者              | 建築物に係る補修工事(附帯する設備工事を含む)で、当該建築物の施工等に関連のある業者なので選定した                     |
| 6  | 一般的工事                  | 一般的な工事なので、前記1～5までに該当する者以外の者を選定した                                      |
| ⑦  | 単独随意契約                 | 単独随意契約の相手方として選定した   |
| 8  | 新規事業                   | 新規事業であるが、施工能力があると認めたため選定した  |
| 9  | その他                    |   |

随意契約とする理由

| 番号 | 表示項目       | 選 定 理 由  |
|----|------------|--|
| ①  | 特殊工事       | 特殊な技術、機器又は設備等を必要とする工事  |
| 2  | 緊急工事       | 災害又は施設等の緊急復旧等、緊急に施工が必要な工事  |
| 3  | 継続工事       | 前工事に引き続き施工される工事で、工期の短縮、経費の節減等が確保できる等有利と認められる工事                   |
| 4  | 他発注者との交錯工事 | 他の発注者の施工中の工事と交錯する工事で、当該施工者に施工させた場合、工期の短縮、経費の節減等が確保できる等有利と認められる工事 |
| 5  | その他        | 上記工事にあてはまらない工事<br>( )  |

※ 様式第3については、表面が入札(見積)執行調書、裏面が指名理由、随意契約とする理由書として両面刷りで使用することとする。